

- 金、銀の表現はできません。
- DIC、PANTONEの色指定はできません。

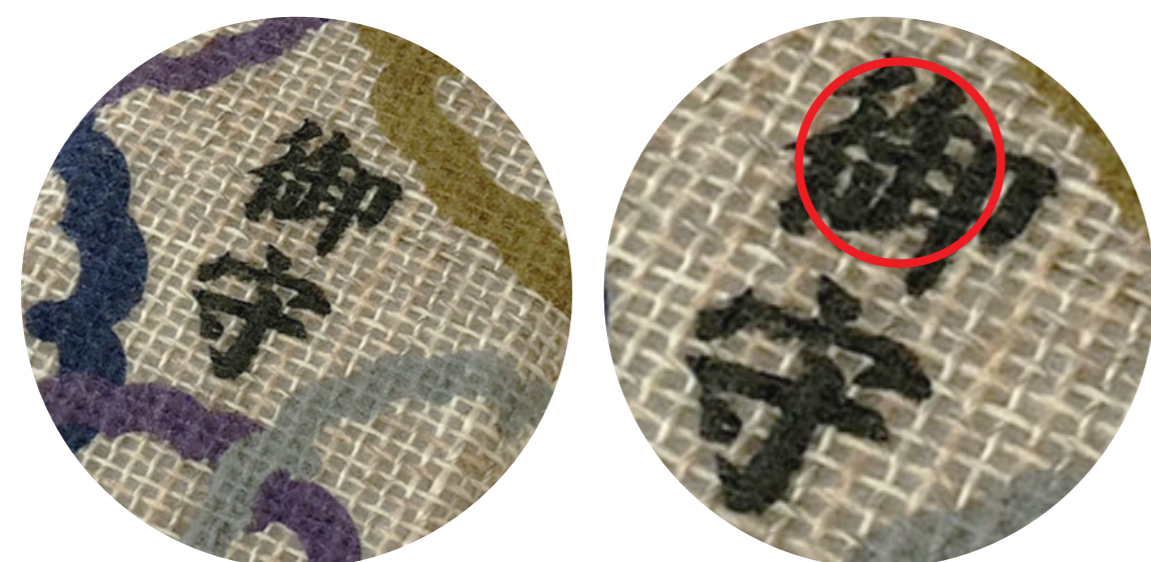
生地目が粗いため、細かい文字や絵柄、淡いデザインは潰れやすくなります。



イラストデータ

麻風生地にプリントした場合

濃色の色を使用したほうがくっきりと仕上がります。



文字に隙間があるフォントが◎

※ご入稿頂く際、以下の点にご注意願います。
 ※**実寸サイズ**で作成してください。

①Illustratorのパス(ベクター)データ、CMYKモードにて、デザインレイヤーにて作成してください。
 ②データは一番外側の線(塗り足し)まで作成してください。
 ③ロゴやキャラクターなど、絶対に切れてはいけないものは安全圏内におさめてください。
 ④フォント(文字)はアウトライン(図形化)してください。
 プランやパターンも拡張(図形化)してください。(重たくなりすぎる場合などはご相談ください。)
 ⑤イラストレータの機能のうち透明・ぼかしは使えませんご了承ください。
 (使用した場合は透明機能を使用した部分をラスターサイズするなどして画像化してください。)
 ⑥画像データを使用している場合は、psd形式でリンクさせてください。
 画像解像度は原寸時300~350dpi程度が最適です。
 (aiデータとpsdデータは1つのフォルダにまとめ圧縮(zip等)してください。)
 ⑦細かすぎるデザインは、デザインの再現性が低くなりますので予めご了承ください。
 (家庭用プリンター等で実寸サイズ出力していただき確認してください。)
 ⑧入稿時にデータ内容確認用のjpgかpdfをメールに添付してください。

■対応できる色数は以下の通りとなります。

織タイプ：8色以内 ※金、銀の対応可
 フルカラータイプ：色数制限なし ※金、銀、蛍光色など対応不可

	織タイプ	フルカラープリントタイプ
金、銀の使用	○	×
画像の使用	×	○
グラデーションの使用	×	○
DIC・PANTONEで色指定	○	×

※オーバープリントの設定を行うと意図しない印刷結果になる場合がありますので、
 使用しないでください。(オーバープリント設定は、データチェックの対象外となります。)
 ※確認用のjpgやpdfは、仕上がりラインが入ったものにしてください。

■白版データを必ず作成してください。

白版データとは、印刷面の裏側から白色のベースカラーを印刷することで、発色を高めことができます。
 白版データの無い部分は、部分的に透過します。

①「デザイン」「白版データ」の2つのレイヤーが必要となります。
 レイヤーは、重なるの位置が合うようにご調整ください。
 また、データは実寸サイズにて作成をお願いします。

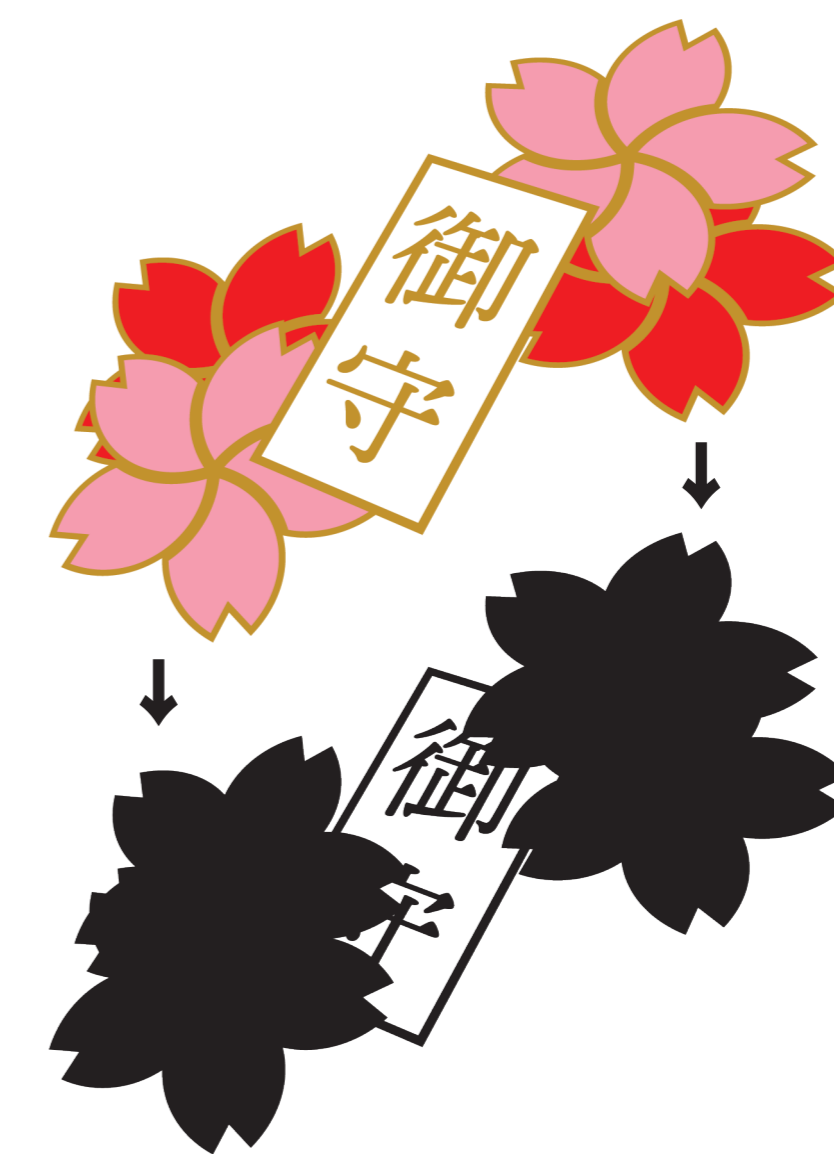
②白版レイヤー(パスデータ)は色を**K100%**にて作成してください。

③「デザイン」「白版データ」のレイヤーは必ず分けてください。



デザイン

白版 (K100で作成)
 白版がない部分は透過します。



レイヤー分けした「デザイン」と「白版データ」を重ねて完成です。

白版データ作成が難しい場合はご相談ください。